

特集1

# 第35回 大阪大学 大学院基礎工学研究科 産学交流会

## 2025年大阪・関西万博

### 「いのち輝く未来社会のデザイン」にむけた 物質科学の取り組み

日時：2019年11月27日(水) 13:30～18:00

会場：大阪商工会議所1号会議室(地下1階)

主催：大阪大学大学院基礎工学研究科 大阪商工会議所  
一般社団法人 生産技術振興協会



〈開会挨拶〉

一般社団法人 生産技術振興協会 理事・大阪商工会議所 議員

生駒 京子 氏

生産技術振興協会の理事ならびに大阪商工会議所の議員を務めています生駒でございます。

本交流会にご参加の皆様には厚くお礼申し上げますとともに、本交流会の開催に向けたご準備をいただきました、大阪大学大学院基礎工学研究科様をはじめとした、関係各位に対し、深く感謝を申し上げますと存じます。

さて、大学をはじめ様々な研究機関にて、日々行われております先端研究を「新産業」の創造につなげていくためには、地域の産業を支える中堅・中小企業が新技術を積極的に取り入れ、技術革新を図っていくことが重要であります。

研究開発から生まれた新技術をいち早く取り入れ、スピード感をもって、独自製品の開発を推し進めることにより、国内市場だけでなく、世界市場も相手にできるような、付加価値の高い商品が生まれ、その積み重ねから、地域そして日本の産業の競争力が

生まれてくるものと考えております。

大阪商工会議所ではこのような視点から、大阪・関西を「アジアのイノベーション・ハブ」という目標を掲げ、オープンイノベーションから社会実証・実装までを包括支援する事業を実施することで中堅・中小企業を支援し、新産業・新ビジネスの創出に取り組んでおります。

具体的には、中堅・中小企業がいち早く、先端技術を取り入れるきっかけとなるよう、大学や公設試験研究機関の技術シーズや研究成果を企業に紹介する、本日の交流会のような「研究成果発表会」を実施しておりますほか、「産官学技術相談窓口」を設け、中堅・中小企業の技術課題を大学等の研究機関に照会する橋渡しを行っております。

さらに、生産技術振興協会では大阪商工会議所と共催で、このような大阪大学の知を大阪の中堅・中小企業に紹介する事業を展開しています。

さて、今年で35回目を迎える本交流会では「2025年大阪・関西万博『いのち輝く未来社会のデザイン』にむけた、物質科学の取り組み」を全体テーマに掲げ、大阪大学大学院基礎工学研究科が行う、近未来社会の変革につながるような新技術の開発について講演を行っていただきます。

「未来社会の実験場」をコンセプトとする大阪・関西万博は、先端技術などの英知を集め、人類共通の課題解決に向けた新たなアイデアやビジネスを創造し世界に発信していく場であります。

このようなチャンスを上手にとらえるためにも、新たな技術を生み出し活用する産学連携が、これまで以上に必要とされているところもあり、企業の皆様にはぜひ、本日のご講演をこれからのビジネスに活かしていただければと存じます。

それでは、本日のプログラムを通じて、産学の技術交流がさらに深まり、拡大することを願いまして、私からのご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

